

## 別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) (株)メタルテック	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒485-0082 愛知県小牧市村中1418番地
本票作成	部署名：技術部工場整備課		
主たる業種	分類コード 31	業種名：輸送用機械器具製造業	
事業の概要	自動車用ボディ部品の開発、製造 従業員：222名		
県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	第一工場	岡山市東区西大寺浜910
	②	第二工場	岡山市東区西大寺新608
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 2 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)		

温室効果ガス排出量	基準年度(令和5年度)	(令和6)年度排出量	目標年度(令和10年度)
	7,476 t CO <sub>2</sub>	7,302 t CO <sub>2</sub>	7,102 t CO <sub>2</sub>
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和6)年度排出量
	①	第一工場	6,765 t CO <sub>2</sub>
	②	第二工場	537 t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>

削減目標の達成状況	計画期間：平成6年度～令和10年度(5箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(6)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	0.2 %	5.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 売上高(百万円) t CO <sub>2</sub> /(百万円)	原単位当たり排出量		
		基準年度	(6)年度	目標年度
		0.540	0.539	0.513

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和6年度)	達成率等

## 【削減状況の自己評価】

- ・省エネ法の努力目標を考慮し、年1%の原単位削減を目標とした。毎月のエネルギー使用量を確認して原単位の推移を把握した。
- ・今後も現状把握を行い、更なる省エネアイテムの実施を検討したい。

【推進体制】

・岡山事業所並びに名古屋事業所のメンバー（部長以上）が3ヶ月毎に会議を開催し、全社のCO<sub>2</sub>削減進捗状況を把握するとともに省エネ改善アイテムの検討を行っている。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
第一工場	<p>(令和6年度実施分)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>工場稼働状況に応じてコンプレッサーの運転台数を変更した。</li> <li>LED照明の採用した。新規ライン38台、既存ライン50台（水銀灯の代替え）</li> <li>電気加熱炉で、生産がない時 設定温度を変更（910℃→750℃）した。</li> <li>食堂のエアコンを更新した。</li> </ol> <p>(今後実施予定分)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>工場稼働状況に応じてコンプレッサーの運転台数を変更する。</li> <li>LED照明を採用する。</li> <li>電気加熱炉 生産がない時、設定温度を更に下げられるか、加えて長期連休時にも加熱炉を休止できる時間を増やせるか検討する。</li> <li>事務所のエアコン更新を検討する。</li> </ol>

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--